



仏法領 ぶつぽうりょう

第78号

発行：真宗大谷派
念信寺
〒 824-0202
福岡県京都郡みやこ町犀川上高屋761
☎ 0930-42-0329
Fax 0930-42-0502
ホームページ
nenshinji.org



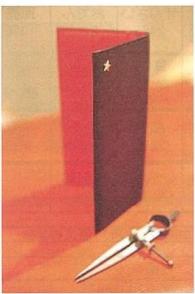
HIRO

皆さんも笑顔を想像して
何かつくつてみませんか。

そうやって、つくつてもらつたもの
頭の中で組み立てる人
紙に図面を書く人
苗をいつ植えればいいか考える人
やり方は、自由だ。
とても嬉しい。

頭の中でもうるさ
使ってくれることを考えながら
つくる。
とても楽しい時間だ。

何もないところから
仕上がりを考えながら
作る。
創る。
何もないところから
使ってくれることを考えながら
つくる。
とても楽しい時間だ。



ギャラリー 参加の皆様へ

実行委員長 吉田正和

犀川地区では、地域おこしのために「おらが町に来てみてギャラリー」を開催し、念信寺も4回目の参加が終わりました。

2日間とも好天で約470人の来訪寺者で賑わいました。準備でお手伝い下さった方、出展者の皆さん、食事の用意などの裏方さん、昼食時会場はセルフサービスの状況も見受けられましたが、何とか無事に切り抜けた陽です。お疲れ様でした。厚くお礼を申し上げます。

イベントは楽しく賑やかにをもつとうにしています。ご近所にはうるさくてごめんなさいと心で謝っています。

毎年、古い昔の歌を楽しみに聞きに来ておりますとか、また

出展内容も外に類のない沢山のものがあり充分時間を過ごせますと、主宰する側を喜ばせてくれました。

写真は今日も

楽しくやろう

と、全員いい顔



第4回

念信寺ギャラリーのまとめ
アンケート結果を中心

今年も好天に恵まれ、おらが町に来て見

てギャラリーが無事終了しました。
カウントした来場者数は約470名、そのうち受付で名簿に記帳した人280名。

去年から取っているアンケートに回答してくれた人は、123名で回収率27%でした。

昨年の回収率19%より少し増えた程度で、イベントでのアンケート回収率はこの程度なのだろうと思われます。アンケート結果も参考にしながらまとめてみました。



■来場者（回答者）の背景（表1参照）

性別 女性 72% 男性 24% 無回答 4%
年齢（歳） 60代 40% 70代 30% 50代 11%
40代 7% 80代 5% 30代 3%
20代 2% 12未満 1% 90以上 0
住 所 行橋 31% 虹川 24% 豊津 11% 築上 9%
勝山 7% 小倉 7% 菊田 3%
他 田川 豊前 鞍手 八幡西 福岡 下関 直方 広島など
来場回数 1回目 44% 2回目 18% 3回目 14% 4回目 17%

表1 アンケート回答者の背景(回答者n=123)回収率27%

31%と最も多く、犀川、豊津、築上と続く。みやこ町全体であわせると41%を占めた。昨年同様、近隣地区からが多い。少しがら少し遠方の鞍手郡、福岡、下関、広島など、これらの結果も昨年とほぼ同じ。

ギャラリー参加回数は、初めて44%と約半数を占め、一方で4回目17%と約2割が毎回参加していることが伺える。



■良かったもの・念信寺ギャラリーの感想（表2参照）

回答者のほぼ全員が、展示・手芸品のコーナー、写経・ドングリ工作・茶室・テン

トの即売、飲食コーナー、今年初のパンフラー体験、1日だけ50食限定の手打ちそばなどを開心がある箇所を満遍なく回っている。興味深

表2 興味深かったもの ギャラリーの感想 n=123											
●感想											
とくに興味深かったもの（複数回答）	お寺そのもの 43%	展示 34%	せんざい 24%	おでん 21%	即売 13%	工作 9%	パンフラー9%	茶室 8%	写経 7%	そば 5%	コーヒー 4%
念信寺ギャラリーの感想	非常に良かった 28%	良かった 72%	良くなかつた 0	全くなくなかつた 0	無回答 0						
何が良かったか（複数回答）	お寺そのもの 46%	展示 38%	即売 22%	飲食 18%	茶室 9%	パンフラー9%	工作 8%	写経 5%	その他 1%		
来年、念信寺ギャラリー参加希望	参加したい 80%	参加しない 0	分からぬ 8%	無回答 8%							

表3 自由意見・感想（年齢 性別 参加回数 住所）原文のまま											
●感想											
とても良いお寺でした。70代 女性 初めて 行橋											
スタッフとの会話が良かった。60代 女性 初めて 行橋											
奥さんとゆっくりお話を出来て懐かしかった。70代 女性 初めて 犀川											
会場のお世話は、全員お寺の門徒さんたちと聞いて感謝しました。70代 女性 初めて 犀川											
スタッフ皆様が和気あいあいで、とても良い雰囲気でほっこりさせて頂きました。70代 女性 回数未 行橋											
展示の仕方が上手。70代 女性 初めて 築上											
展示品が素晴らしい作品でした。70代 女性 3回目 犀川											
初めて参加して、お寺の茶室でお茶をいただけてほっとしました。有り難うございました。40代 女性 初めて 鞍手郡											
手打ちそば美味しい。60代 女性 3回目 犀川											
パンフラー体験は大変良かった。60代 女性 3回目 犀川											
山あいの緑の中に建つ立派な寺社に厳さを感じました。70代 女性 初めて 豊津											
良い経験になりました。有り難うございました。50代 男性 初めて 行橋											
お寺そのものの最高なり。80代 女性 初めて 豊津											
お寺の中をゆっくり拝見てきて、良かったです。40代 女性 初めて 福岡											
●今後の自分自身の希望											
1年に一度、心を静めて写経したいです。是非続けて下さい。60代 女性 2回目 吉富町											
今日は時間がなくて、ゆっくりできませんでしたが、来年は一番に来て写経など体験したいです。40代 女性 初めて 下関											
鐘打ちをしてみたい。30代 女性 初めて 行橋											
時間が許せば写経をしたい。70代 女性 初めて 築上											
蔵持山の事をもっと知りたくなりました。70代 女性 4回目 豊津											
●要望											
色々回るのに住所を記載してくれたら、カーナビで探しやすいです。2人											
60代 女性 初めて 菊田 50代 女性 初めて 菊田											
来年も是非参加して欲しいです。年齢未 女性 3回目 築上											
昨年本堂にあった大きなパッチワーク作品を見たかったです。50代 女性 4回目 菊田											
お忙しいと思いますが、ご院家様の説法が聴きたいです。60代 女性 初めて 行橋											
時間を決めてのお説教をお聴きたいです。70代 女性 初めて 豊津											
駐車場が止めにくいので、ラインや紐で分かりやすくてほしいです。60代 女性 初めて 築上											
「寺」の字が気になりました。「寺」が正しい字です。70代 男性 初めて 豊津											
●ねぎらい											
皆様お疲れ様です。2人 60代 女性 2回目 犀川 . 60代 女性 初めて 犀川											
毎年楽しみにしています。来年も開催して下さい。50代女性 4回目 田川											

%の全員が良かったと評価している。（表3参照）

■念信寺ギャラリーへの意見・感想他

自由記述で書いて貰った意見すべてを、原文のまま表3にまとめました。ほぼ好評の感想で、書いた回答者は初めての参加者が多いのが特徴です。お寺の物珍しさも相まって、貴重な体験と感じたことが伺えます。スタッフの協力体制も4回目という経験値で余裕ある対応が出来、高評価に繋がっていると思われます。昨年本堂から廊下、内仏間への通路が分かりにくく事に関する内仮間への対応も対応出来たのだと思います。各会場間の距離などの要望は昨年から出ていますが、これはギャラリー主催者が、これまで検討すべき内容かと思っています。

■まとめ

今回も盛況でした。集団での物事が成功するとき、それは多くの人たちの好意と犠牲と真心で成り立っていると痛感



行委員長はじめ実行委員、出展に協力して下さった方々、加勢していただいた方、真心を本当に有り難うございました。お寺に住むものとして心より感謝と御礼を申し上げます。

ギャラリー参加の目的は、念信寺を知らない人にはお寺に来て親しみを感じてもらうこと。門信徒の皆さんには自分たちお寺だと意識を持つてもらいたいということでした。参加して回を重ね、それなりの評価を得た4年目の今、4年前参加始めた決断から、参加しないという勇気ある決断も必要な時期に来たのかも知れないと考えます。毎年20日後に控える一大行事のご正月報恩講の準備、スタッフの疲労・犠牲を思うと盛会を手放しでは喜べない私が



います。



ギャラリーに 参加して

「来てみてギャラリー」を終えて

責任役員 黒瀬信敏

みなさんのご協力に感謝を申し上げます。

寺にとって4回目ですが、

会場数の減少、会場間の距離の近さもあってか、来訪者は例年になくゆつたりの

んびり楽しんでいた感じが2日間で五百名近いお客様にお越し頂きました。アンケートの結果が楽しみですが、好評価だと思います。

男性によるテーブル、イスの搬入、のぼり旗の設置取り付け等のご協力、ご支援あつて、また女性のみなさんには、せんざい、おでんの事前の準備から自前のお漬物まで添えて頂き、ご苦労があつたおかげだと思っています。

人のみなさん、出展者のみなさん、お手伝いを頂いたみなさん、ご協力ありがとうございました。

「縁日」

高島草子

念信寺様より眺めれば三つの山、蔵持山、神楽山、帝釈天と見渡せる。歴史、ロマン溢れる里山は魅力満載の秋！



さてここで毎年のことですが「来てみてギャラリー」の色んな催しがあります。その中で寺内・本堂にて「写経」、一時の緊張の場を設けています。

大人も子供もそして幼児

までも顔を覗かせ、慣れない

筆（筆ペン）で簡単な手本

「南無阿弥陀

仏」を横に、それなりの書、二三枚、四

枚を書いて、御自分の

満足したのを持ち帰つて

いたゞきました。

皆さんに特別の指導は

しておりません。御自分

の心の籠つた写経をして

いたゞくためです。チビ

ちゃん（幼児）は書か？絵

か？という様なものを、女学生は御行儀

の良い書を、中には大人の方、下高屋の

男性でしたが、書に添えて野仮の絵まで

描いて下さいました。

この秋の二日間お手伝いさせて頂き充

実した悦びの日でした。又

来年來て下さると約束をし

て帰られた女性にも感謝し

ます。

合掌

お茶室

写経

五枚を書いて、御自分の

満足したのを持ち帰つて

いたゞきました。

皆さんに特別の指導は

しておりません。御自分

の心の籠つた写経をして

いたゞくためです。チビ

ちゃん（幼児）は書か？絵

か？という様なものを、女学生は御行儀

の良い書を、中には大人の方、下高屋の

男性でしたが、書に添えて野仮の絵まで

描いて下さいました。

この秋の二日間お手伝いさせて頂き充

実した悦びの日でした。又

来年來て下さると約束をし

て帰られた女性にも感謝し

ます。

合掌

お茶室

写経

秋のお彼岸法要の レポート

レポート

日時 九月一十八日～三十日

講師 瓜生 崇先生（滋賀県 玄照寺住職）

昨年に統じての法座です。人は独り生

まれ来て、独りで死んでゆく。何故生まれてきたのか分からぬまま、自分の生きがいを見つけようと努力します。しかしその生きがいは自分に都合良く分別したものでの救われる世界ではあります。

自分に都合よくいけば幸せと思い、上手くいかなければ悲しみ苦しみます。

人には自分で気づかない闇が存在するといわれています。心のうちを全て表現し話すことは不可能です。自分の本性を簡単には他人に見せられません。悲しいことです。

今回のテーマは「仏さま（阿弥陀如来）は私たちに何を願つているのでしょうか？」です。私たちは他人へ良かれと思つてやつた事が裏目に出ることが多くあります。憐れみ、悲しみ、育むだけではなく人を救うことは出来ないそうです。『歎異抄』第四章

「慈悲」とは仏さまの働きで「拔苦与樂」（苦しみを除いて樂を与える）の意味ですが、苦しみの見立ては仏さまによつて違ひがあるようです。例えば薬師如来は病氣の苦しみのない世界を願つております。阿弥陀如来はその前身である法藏菩薩になる前は王様でした。すべてが自分の思うがままになる極みの経験から「人間の救いとは？」、「眞の慈悲とは？」に永らく熟慮（五劫思惟）されたようです。

その「慈悲」について後年、法然上人、親鸞聖人が人の心の真つ

暗闇とその悪性の事実を解明されました。

善



いつものおいらさん

まとめでした。

合掌



9月29日夜、落語会



その流れが現在に到つてゐることが分かりました。

人間は三回名前がもらえることも知りました。誕生と法名を。最後に人は「南無阿弥陀仏」になるとのこと。「南無阿弥陀仏」と念



御正忌・報恩講ご案内



2019年 11月13日

皆様には、時下ますますご清祥のことと存じます。はや、年の瀬も近くなり、報恩講の季節になりました。報恩講は親鸞聖人のご命日をご縁とする法座で、真宗門徒が最も大切にしてきた法要です。

左記の日程で厳修させていただきますので、ご参詣聴聞くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日時	十一月二十日～二十四日	午前十時	十二時	午後一時	午後七時
二十一日(木)	法話二席	おとき	法話二席		
二十二日(金)	法話一席	おとき	法話二席		
二十三日(土)	法話一席	おとき	ご伝教・法話		
二十四日(日)	法話	おとき	法話一席	大遠夜・講話	
			子ども報恩講	感話	
			香登高座・門徒焼		

●講師
吉元 信暎 先生 二十一～二十二日

九州大谷短期大学教授

井上 道和 先生 二十三日 朝

濱崎 重信 先生 二十三日 昼

柳澤 明 先生 二十三日 夜



二〇一六年十一月 みやこ町犀川上高屋
妙見山 念信寺
☎ 0930-42-0329



9/29梅團治師匠ほか



6/26総代会



9/7教務所長巡回、善徳寺さん



10/15婦人総括研修、明増寺さん



10/16門徒会研修、浄喜寺さん

10/21育成員研修、通善寺さん

あと10日足らずで、お寺の一大行事、ご正
忌報恩講を控え、準備に追われています。イ
ベント続きのこの季節、お寺の日常生活とど
う折り合いを付けて過ごすか、またどのような優先順位で物事を計画・対処していくか、
能力を問われる毎日です。



あと10日足らずで、お寺の一大行事、ご正
忌報恩講を控え、準備に追われています。イ
ベント続きのこの季節、お寺の日常生活とど
う折り合いを付けて過ごすか、またどのような優先順位で物事を計画・対処していくか、
能力を問われる毎日です。

お寺の催し・活動

●瓜生 崇 師(滋賀・東近江市)
九月二十七～二十九日
●秋彼岸法要
六月二十九～七月一日
松月 博宣 師(名古屋市)

●皆作永代經彼岸法要
三月二十九～三十一日
祖父江 佳乃 師

●春彼岸法要
六月二十九～七月一日
保塚 知道 師(愛知県・名古屋市)

来年の法座予定

報恩講

東別院 おとりこし
法語講
十二月十五日 越堀 知道
十四日・十五日 吉元 信暎
十六日 保塚 知道
吉元 信暎
十五日・十六日 大谷園別院
15日・16日は大谷園別院
(門首後継者)御参拝による帰教式
(おかみそり)が執行されます。

2019年 12月(水)～16日(日)

真宗大谷派 四日市別院 TEL:0979-0471 大分店子供部TEL:0978-32-0050 FAX:0978-32-0092



●四日市別院 団体参拝
12月15日(日)午前8時半よりバス団体参拝
参加費四千円(お齋代含む)申込 12月5日まで
○帰敬式(おかみそり)
12月15・16日 四日市別院にて



10/22 読書会



10/21 来てみて全体会議



10/21 来てみて事前/婦人部